

設問

次の文章を読んで、筆者は、下線部の「秤（はかり）」という語でどのような内容表現しているのか、600字程度で説明しなさい。

—— A村とB村では、村民が協力して二つの村を結ぶ橋を架けることになりましたが、なかなか橋は架かりません。——

（以下、著作権処理のため、文章の出典と引用箇所のみを表示します。）

出典は、書斎の窓（有斐閣）で連載された森脇康友「花より秤」である。引用箇所は、書斎の窓2012年1・2月号6頁から10頁である。問題文作成上、冒頭の一文を加筆し、文中の一部を省略している。